



なっとくんの

なるほどなっとくニュース

Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

開通までに19年もかかった関門**国道**トンネル

関門トンネルは、関門海峡をくぐって本州と九州を結ぶ海底トンネルです。車道を関門国道トンネル、鉄道を関門鉄道トンネルと区別して呼ぶこともあります。今回は関門国道トンネルを紹介します。



しものせきし
下関市

関門**国道**トンネル

1958年に開通した車道(国道2号)の海底トンネル(全長約3.5km)です。

しんかんもん
新関門トンネル

はやとせと
早鞆の瀬戸

かんもんきょう
関門橋

やまぐちけんしものせきし
山口県下関市

車道の下には、人や自転車も通れる人道があるよ。



1939年からはじまった工事は、戦災や事故など困難を極め、開通までに19年もかかりました。完成までに多くの人々の犠牲があったことを忘れてはなりません。

かんもんてつどう
関門鉄道トンネル

ふくおかけんきたきゅうしゅうし
福岡県北九州市



Google Earth

しらべてみよう



海底からわき出てくる海水でトンネルを水没させないため、1日に約4,800tの海水をくみ上げています。

◆ くみ上げた海水は、海底でろ過されてきれいなものなので、地域の飲食店や旅館などで利用されています。どのように利用されているのか、考えてみよう。